

平成 22 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 浅 香 工 業 株 式 会 社

代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鳶 田 長 秋
(コード番号 : 5962 大証第二部)

問 合 せ 先 専 務 取 締 役 管 理 本 部 本 部 長 藤 田 敏 雄
(T E L 072-229-5137)

業績予想及び配当予想の修正並びに投資有価証券評価損に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 21 年 10 月 16 日に公表した業績予想及び配当予想の修正、並びに「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落した投資有価証券について、平成 22 年 3 月期第 3 四半期において減損処理による投資有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 平成 22 年 3 月期業績予想数値の修正(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

(金額の単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	7,500	50	70	40	4円00銭
今 回 修 正 予 想 (B)	7,000	10	30	20	2円00銭
増 減 額 (B - A)	△ 500	△ 40	△ 40	△ 20	
増 減 率 (%)	△ 6.7	△ 80.0	△ 57.1	△ 50.0	
(ご参考)前期実績 (平成 21 年 3 月期)	7,770	16	51	△ 118	△ 11円54銭

(2) 修正の理由

当第 3 四半期累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機の余波も若干弱まり、最悪の状態から脱した感もありますが、円高、株安、雇用不安、更にはデフレの進行と先行きに予断を許さぬ厳しい状況のままに推移してまいりました。

このような情勢下におきまして、当社は売上拡大を第一とした積極的な営業活動を展開してまいりましたが、当第 3 四半期累計期間の業績につきましては、降雪が幸いして除雪用品の動きは順調に推移いたしました。が、企業収益の圧迫による設備投資の見送りや個人消費の冷え込み、価格競合等が大きく影響し、売上高は 5,261 百万円(前年同期 6,096 百万円)になりました。

利益面につきましては、コストの低減・諸経費の節減等、全社をあげて損益改善に努力を重ねてまいりましたが、営業損失として 36 百万円(前年同期は 38 百万の営業利益)、経常損失として 23 百万円(前年同期は 72 百万円の経常利益)を計上することとなり、保有株式の時価下落による投資有価証券評価損 24 百万円を特別損失として計上した結果、35 百万円の四半期純損失(前年同期は 8 百万円の四半期純損失)となる見通しであります。

通期につきましても、設備投資の縮小による物流機器類の受注状況等を踏まえ当初の業績予想を修正させていただきます。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1株あたり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回発表予想	—	3円00銭	3円00銭
今回修正予想		2円00銭	2円00銭
当期実績	—		
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	—	2円00銭	2円00銭

(2) 修正の理由

当期の期末配当につきましては、通期の業績予想や経営環境など総合的に勘案した結果、株主の皆様には誠に遺憾ながら、1株当たりの配当金を当初予想の3円から2円に修正させていただきたいと存じます。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

3. 平成22年3月期第3四半期における投資有価証券評価損の総額

(A) 平成22年3月期第3四半期会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)の投資有価証券評価損の総額(=イ-ロ)	24百万円
(イ)平成22年3月期(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)の投資有価証券評価損の総額	24百万円
(ロ)直前四半期(平成22年3月期第2四半期)累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)の投資有価証券評価損の総額	—

※ 四半期における有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。

※ 当社の決算期末は、3月31日です。

○純資産額・経常利益額・当期純利益額に対する割合

(B) 平成21年3月期末の純資産額	2,160百万円
(A / B × 100)	1.1%
(イ / B × 100)	1.1%
(C) 最近5事業年度の経常利益の平均額	104百万円
(A / C × 100)	23.6%
(イ / C × 100)	23.6%
(D) 最近5事業年度の当期純利益の平均額	43百万円
(A / D × 100)	57.2%
(イ / D × 100)	57.2%

以上